



今回の  
アイデア

## 身の回りを見直し、簡単な工夫で節電効果!

ちょっとした工夫で、目からウロコ。暮らしが便利になったり、楽しくなったり、エコにつながったり。そんな暮らしにまつわるさまざまなアイデアをお届けします。今回は、<sup>すずきただお</sup>関前在住の鈴木寔男さんに、節電アイデアを伺いました。

電球をLED電球に交換  
1日6時間点灯させたとして

消費電力	118kw/年	14.45kw/年	21.9kw/年
CO2排出量	39.03kg/年	4.77kg/年	7.23kg/年
設定寿命	1,000h	40,000h	13,000h

白熱電球をLED電球に交換すれば、約8分の1近くに消費電力が減少。寿命も長く、頻繁にスイッチのオンオフを切り替える場所にLED電球を使うのは大きなメリットとなります。

脱水1分に短縮でいろんな節電効果

これまで脱水5分だったとしたら  
1か月で約120分の節約

シワも少ない

アイロンかけも短縮

● 通り抜ける風への冷却効果!!

温風

冷風

洗濯物は脱水1分設定で様々な効果が。電気代の節約だけでなくシワの防止にもつながり、アイロンがけも少ない時間で済みます。また洗濯物は適度に水分を含むので、通り抜ける風への冷却効果が高まり、室内に涼しい風を送り込むため、冷房をあまり使わずに済む効果も!

### 今回のアイデア提供者

すずきただお  
鈴木寔男さん  
むさしのエコ・アップ協会会長。ひと月の電気使用量を把握し、節電へつながるようセミナーを開催している。



### あなたの“暮らしのアイデア”を募集します!

皆様のご家庭での“暮らしのアイデア”を募集します。採用された方は、このコーナーでイラストを交えて紹介させていただきます。郵送、FAXまたはEメールにて、住所、氏名、電話番号を明記のうえ、「暮らしのアイデア係」あてにご応募ください。

郵送 〒180-8777 武蔵野市役所広報課 FAX 0422-55-9009

Eメール sec-kouhou@city.musashino.lg.jp

※採用された方には編集部から連絡をさせていただきます。  
ご協力いただいた方の個人情報は、他の目的に利用しません

### 季刊 むさしの

第95号(2011夏の号)  
平成23年6月30日発行

- 取材・コピー/さくらい伸、柳澤美帆、山口 剛
- 撮影/中西多恵子、神田正人
- デザイン/株式会社タクトデザイン事務所
- 編集・広告/株式会社文化工房
- 企画・発行/武蔵野市
- 印刷/株式会社雄進印刷
- 問い合わせ先 武蔵野市企画政策室広報課  
☎0422-60-1804



### 読者からのお便り 第94号(2011年春号)より

『季刊むさしの』についてのご意見・ご感想・まちの話題など。

今、東北地方の方々は大変な思いをしています。武蔵野市などでやっているボランティアをのせて頂きたいと思っています。

(10代女性 関前)

武蔵野の桜まつりの中止は大変残念です。自粛もしかたない面はありますが、風評被害で生活が苦しくなっている地域のために、イベントを通して募金を同時に行って実施出来ると思います。

(40代男性 境)

この美しく豊かな台地を守るべく、緑多い、オアシスのような古里にして欲しい。(70代女性 桜堤)

「むさしの地域猫の会」の記事が良かったです。私は猫を飼っていますが、地域猫のために、協力したいと思います。(20代女性 吉祥寺南町)

「季刊むさしの」はあと6号で100号になる。なんとかがんばって1号から100号までそろえたいものである。(80代男性 吉祥寺南町)